こもれび

題字　北村正平市長

3/25　第7回委員会

第25号

・第4回ワンバウンドふらば～る大会（10/3）
・第20回室内ペタンク大会(10/10)
・第15回藤枝リバティ駅伝(1/16)
・県10年表彰と東海四県表彰退任者紹介

編集・発行
藤枝市スポーツ推進委員会
広報部

2022年3月

第4回ワンバウンドふらば～る大会

令和3年10月3日(日)
藤枝市民体育館

後期のニュースポーツ教室がコロナ感染防止の為中止となる中、第4回藤枝市のワンバウンドふらば～る大会が万全な感染防止の元、9チームが参加して開催されました。

緊急事態宣言が解除された直後の10月3日、当初の予定通り、第4回藤枝市ワンバウンドふらば～る大会が開催されました。事前に渡されたプログラムには、スポーツ推進委員の役割分担として主審・副審を行うとの記載があり、「大丈夫か自分？」と心配になり、以前いただいた、「ワンバウンドふらば～る」についての資料を見直すことに。審判を受け持つことへの心細さを払拭できないまま当日の大会へ。ゲームが始まると、頭では理解していたつもりでも迷いが生じ、ホイッスルが吹けない、ゲームはそのまま進行しオロオロしている自分がいました。審判の重要性については理解していたつもりで、もっと、うまくやりたかったと自己嫌悪。緊急事態宣言中の審判員講習会中止は残念だったし、経験を積まないと審判は難しいと思い知らされた1日になりました。

大会に参加され、勝てたチーム、勝てなかったチームそれぞれ楽しい時間を過ごされたことと思います。審判員に対する優しい対応も含め、ありがとうございました。

浅沼　重春

＜参加チーム＞

昔は美人
♕フレッシャーズブラック
いかるみA
チーム青南
インスタント
♕いかるみB
お手玉会
♕源助五平
チームまこまこ

緊急事態宣言中の練習ができないまま、解除後3日目の大会に9チームの皆様がご参加くださったことは、自粛生活のうっ憤を晴らすために意気込んでおられたと思いましたので怪我を心配しましたが、該当者がなかったのでまずは安堵しました。
マスク越しですが、試合に臨まれる皆様のお顔には真剣さとスポーツがやれる喜びが溢れていました。そんな雰囲気の中で、スポーツ推進委員2年目の私が主審や副審をさせて頂き、前期ニュースポーツ教室、志太実技研修会である程度のルールは理解できていても、直近の審判講習会が中止となり、いきなり本番の大会という緊張感から正確なジャッジができない場面がありましたが、大変良い経験をさせて頂きました。

私も含めてスポーツができることのありがたさを痛感した大会になったのではないかと思います。第6波がないことを祈りながら、まだまだ新型コロナに注意をしていきましょう。

杉村　晴生

第20回室内ペタンク大会

令和3年10月10日(日)
藤枝市民体育館

ワンバウンドふらば～る大会に続いて、コロナウイルス感染防止を万全にして第20回室内ペタンク大会が参加8チームにより開催されました。

９月５日に予定されていたペタンク大会が、緊急事態開けの１０月１０日に開催されました。出場チームは8チームでやや寂しい感じでしたが、4つのコートでリーグ戦3試合と順位決定戦1試合ずつが実施されました。感染症予防に心がけながら、和やかな雰囲気の中でスムーズにゲームが進み、恙なく日程を終えることができました。
優勝・準優勝は、前期のペタンク教室に参加してくださった方々によるチームで、教室を担当させていただいた一員としても嬉しい結果でした。
東京パラリンピックでイタリア起源の「ボッチャ」が注目を集めました。フランス生まれの「ペタンク」はもともと「両足を揃えて」という意味だったとのこと。小さいサークルの中で両足を揃えてボールを投ずるのがボッチャとの相違点の一つ。「ボッチャ」の効果で室内ペタンクの普及も進むことを期待します。

伊東　巳代治

＜参加チーム＞

T
♕チーム青南
茶町ファミリー
♕広幡A
♕広畑B
喜久の会ファミリー
木町ファミリー
♕NTK

第15回藤枝リバティ駅伝

令和4年1月16日(日)
大井川リバティマラソンコース

コロナ禍の中、さまざまな大会や研修会などが中止になる中、年間を通じて大きなイベントである第15回藤枝リバティ駅伝が行われました。

松の内の賑わいも過ぎ冬本番の寒い1月、藤枝リバティ駅伝大会が16日に開催されました。昨年は新型コロナウイルスの影響でやむなく中止となり、今年は、参加チーム数を絞り、スタート時間も細かく分けての万全の対策で開催されました。入場口での検温チェックや手指消毒・受付での健康チェックシートの提出を厳重に行い、会場内へは、手続きを完了した選手のみの入場でした。

晴天の中で駅伝がスタートし、初めに小学生の部、続いて中学生、一般・高校生、一般混合の順に各レースで、5人が走り「たすき」をそれぞれの思いで繋ぎました。

参加者たちは、日頃の練習の成果を発揮するランナーや、参加することを楽しんでいるランナー等、様々でした。今年は、声援を控えての大会となり、コース沿いでは、仲間や会社の同僚・目の前を通り過ぎるランナーへの拍手で、選手を後押しする姿が見受けられました。また、走り終えたランナー達の清々しい表情や笑顔・帰り際の仲間との一体感は、駅伝大会を開催した意義が十分にあったと感じさせられました。

最後に、コロナ禍は続いていますが、駅伝大会に来られた方々の感染症対策への意識の高さや、応援者のマナーの良さに感心しました。来年は、例年通りのリバティ駅伝大会開催を期待したいと思います。

金城　成久

参加チーム数

小学生の部	15チーム
中学生男子	5チーム
中学生女子	3チーム
高校生男子	29チーム
高校生女子	3チーム
一般男女混合	40チーム

（95チーム　475人）

ご存じのとおり今年のリバティ駅伝は前日のトンガ王国の海底火山噴火による津波危惧、オミクロン感染拡大により二年ぶりの開催が懸念されましたがスポーツ推進員一同の日頃の行いが良いせいか、いや私の行いが良いせいでしょう。当日は穏やかな晴天に恵まれました。

今回私の担当は走路保安係ということで、推進委員になりたての頃担当して以来でした。事前に把握していたつもりでしたが、大会当日は配置箇所等についてパニクってしまい走路保安係の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。けれども安心して下さい。大丈夫ですよ。穿いてますよ。じゃなくて把握しました。蒔田を大にして、あっ！間違えた。声を大にして言います。「次回は任せてください。」

今回は当日皆様にお配りしましたチョコレート一粒で勘弁してください。無事大会を終えることができましたのも皆様のおかげです。この場をお借りして感謝申し上げます。

村松　敏彦

静岡県スポーツ推進委員10年表彰者

・藪崎　幸夫（広幡１）
・田中　寿人（青島６）
・青島　広明（藤枝４）

平成２４年４月１日就任

東海4県表彰

村松　敏彦（青島１）

この度、東海四県スポーツ推進委員功労者表彰を賜り、感謝とともに身の引き締まる思いです。これもひとえに、多くの先輩方や地域の方々のお支え、何より家族の理解があってのことと心から感謝しております。

残念ながら3月で退任された方々

小田　修一（瀬戸谷１）
渡辺　元嗣（瀬戸谷２）
井原　丈晴（稲葉２）
秋山　馨（葉梨２）
三浦　通広（葉梨３）
相馬　美奈（葉梨４）
秋山　秀樹（西益津１）
赤松　謙二（西益津２）
木村　政晴（西益津３）
内田　達也（藤枝６）
藤村　浩史（藤枝８）
大石　安男（青島２）
浅沼　重春（青島３）
夏賀　央子（青島７）
青島　悦生（青島８）

塚本　未央（青島９）
吉田　健治（青島１０）
秋山　郁男（高洲２東）
武田　光弘（高洲２北）
伊東　巳代治（高洲３）
村松　敏雄（高洲５）
岡村　龍行（大洲１）
中野　良二（大洲２）
今本　智明（岡部１）
森下　勉（岡部４）
村越　誠（岡部５）

敬称略

人事異動となりました。

スポーツ振興課　村越美友紀

みなさん、お世話になりました！

令和４年４月１日より、スポーツ振興課から議会事務局に異動になりました。

スポーツ推進委員事務局を３年担当させていただきましたが、推進委員の皆さんには、大変お世話になりました。特に2020年は、本来であれば東京オリンピック・パラリンピックが盛大に開催され、スポーツへの関心が高まっていくことが大いに期待されていましたが、突如として感染症の影響を受け延期となり、活動の制限やスポーツの考え方に大きな変化があったりと、戸惑った方も多いと思います。そのような中でも、積極的に活動に関わっていただき、地域のスポーツ活動に奮闘していただいたこと、本当に感謝しています。

イベントや大会、教室の運営や、皆さんと一緒にスポーツをしたことなど（あまり上手にはなりませんでしたが）、とても良い経験をさせていただきました。誠にありがとうございました。

村越　美友紀

編集後記

行事の少ない中で、何とか「こもれび」を発行することが出来ました。ご協力に感謝します。

春は、別れと出逢いの季節です。

３月で退任された方、ありがとうございました。これからは、参加者として、スポーツイベントをもりあげてほしいと思います。

新任の方、継続の方と協力し、藤枝市のスポーツをもりあげていきましょう。

２年間、ありがとうございました。

広報部長　朝比奈　友見